

会計帳簿

様式第5号(第6条関係)

令和5年 3月 23日

(宛先) 湖西市議会議員
馬場 衛 様

湖西市議会議員
氏名 南 浩幸 ㊟
(署名又は記名押印)

政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和4年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収入 政務活動費 120,000 円

2 支出 (単位:円)

項目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費	64,955円	カーボンニュートラル調査
広報・広聴費		
要請・陳情活動費		
研修費	55,140円	JIAM研修受講
資料作成費		
資料購入費	3,850円	公民連携事業ケーススタディ2022
合計	123,945円	

3 残額

0 円



令和4年度 政務活動費

支出番号	年月日	項目	主な内容	収入	支出	残額
	2022/4/20		政務活動費	¥120,000		¥120,000
1-1	2022/5/10	調査研究費	カーボンニュートラル調査(岡山・香川) フェリー代金		¥1,020	¥118,980
1-2	2022/6/17	調査研究費	カーボンニュートラル調査(岡山・香川) 交通費(鷺津→高松→岡山→日生→姫路→鷺津)		¥25,580	¥93,400
1-3	2022/6/17	調査研究費	カーボンニュートラル調査(岡山・香川) 宿泊費		¥6,840	¥86,560
3	2022/7/21	研修費	JIAM オンライン研修 研修受講費用		¥2,000	¥84,560
4-1	2022/8/1	研修費	JIAM研修 研修受講費用、宿泊費用		¥10,200	¥74,360
2-1	2022/8/17	調査研究費	カーボンニュートラル調査(埼玉・東京) 交通費(鷺津→深谷→東京→鷺津)		¥19,570	¥54,790
2-2	2022/8/17	調査研究費	カーボンニュートラル調査(埼玉・東京) 宿泊費		¥9,025	¥45,765
5	2022/8/22	調査研究費	カーボンニュートラル先進地視察調査 交通費(鷺津⇄港区役所)		¥2,920	¥42,845
4-2	2022/9/20	研修費	JIAM研修 交通費(鷺津⇄唐崎)		¥14,940	¥27,905
6-1	2022/10/11	研修費	市町村議会議員特別セミナー@市町村アカデミー 研修費・宿泊費		¥6,200	¥21,705
7	2022/10/15	資料購入費	公民連携事業ケーススタディ2022 vol.04		¥3,850	¥17,855
6-2	2022/12/19	研修費	市町村議会議員特別セミナー@市町村アカデミー 交通費(鷺津⇄藤張本郷)		¥17,800	¥55
8	2023/1/23	研修費	浜松みどりの人材支援プロジェクト スタートアップ講座受講料		¥4,000	¥-3,945

支出伝票

湖西市議会議員
氏名 楠 浩

会計年度	令和4年度		支出番号	1	
項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額			33,440 円		
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
1-1	令和4年 5月10日	フェリー代	雌雄島海運 株式会社	1,020円	
1-2	令和4年 6月17日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	25,580円	●旅費内訳書との差額 (-3,240円) 指定席不用
1-3	令和4年 6月17日	宿泊費	(株)JR西日 本ヴィアイン	6840円	●旅費内訳書との差額 (-360円) ポイント割引
				円	
				円	
支出目的	カーボンニュートラル調査				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。
※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

駅No 1244 領収書No 6
窓口No 102
領 収 書
楠 浩 様
金額 ￥17,580円
「消費税等込み」
但し、乗車券類(クレジット払い)として

2022年5月6日
東海旅客鉄道株式会社
ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

寛平駅
現金出納社員

駅No 1244 領収書No 6
窓口No 102
領 収 書
楠 浩 様
金額 ￥17,580円
「消費税等込み」
但し、乗車券類(クレジット払い)として

2022年5月6日
東海旅客鉄道株式会社
ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

寛平駅
現金出納社員

2022. 5.10 ~ 5.11 政務活動
岡山, 香川 視察 JR.乗車券, 乗船

領収証
年月日
高松 雌雄島海運株式会社
金額 1,020
上記正に領収書を作成した。
雌雄島海運株式会社

フェリー代

ご利用票 兼 領収書
SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that Central Japan Railway Company has received the following.

東海旅客鉄道株式会社

Central Japan Railway Company

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2034クレジットカード番号
CARD NUMBER金額計
TOTAL AMOUNT ¥4,000
(クレジットカード利用・Credit card use)内容
DETAIL きっぷのご購入代金
Tickets price購入日
DATE OF PURCHASE 2022年4月25日乗車日
DATE OF DEPARTURE 5月10日列車名・券種
利用区間 指定券 (席無)
豊橋 FROM ⇨ 岡山 TO ¥4,000列車名・券種
利用区間 こだま765号
豊橋 FROM ⇨ 名古屋 TO ¥0列車名・券種
利用区間 のぞみ3号
名古屋 FROM ⇨ 岡山 TO ¥0ご利用票 兼 領収書
SALES SLIP AND RECEIPT

下記、正に領収致しました。

This is certify that Central Japan Railway Company has received the following.

東海旅客鉄道株式会社

Central Japan Railway Company

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2035クレジットカード番号
CARD NUMBER金額計
TOTAL AMOUNT ¥4,000
(クレジットカード利用・Credit card use)内容
DETAIL きっぷのご購入代金
Tickets price購入日
DATE OF PURCHASE 2022年4月25日乗車日
DATE OF DEPARTURE 5月11日列車名・券種
利用区間 指定券 (席無)
姫路 FROM ⇨ 豊橋 TO ¥4,000列車名・券種
利用区間 のぞみ114号
姫路 FROM ⇨ 名古屋 TO ¥0列車名・券種
利用区間 こだま742号
名古屋 FROM ⇨ 豊橋 TO ¥0



利用明細

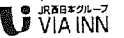
お部屋番号 1102

お名前 久井 由佳 様
お人数 1
宿泊期間 2022/05/10 - 2022/05/11

日付 摘要 料金
05/10 楽天ポイント ¥360
05/10 宿泊料 ¥7,200

合計 ¥6,840

お支払内訳
クレジットカード ¥6,840



利用明細

お部屋番号 1102

お名前 久井 由佳 様
お人数 1
宿泊期間 2022/05/10 - 2022/05/11

日付 摘要 料金
05/10 楽天ポイント ¥360
05/10 宿泊料 ¥7,200

合計 ¥6,840

お支払内訳
クレジットカード ¥6,840



領収書

久井 由佳 様

領収金額 ¥6,840

(内消費税 ¥54 / 内宿泊税 ¥0)
クレジットカードにて領収いたしました。

ヴィアイン岡山
岡山県岡山市北区駅元町1-25
TEL:086-251-5489

印紙税申告納付につき尼崎税務署承認済
(株)JR西日本ヴィアイン
作成地:兵庫県尼崎市
潮江1丁目2番12号

取引番号:0130010051067283 2022/05/10 18:43

クレジットカードご利用明細

加盟店名: ヴィアイン
ご利用日: 22/05/10 18:43:24
カード会社: [REDACTED]
カード番号: [REDACTED]
請求番号: 4969380605663
伝票番号: 45674
承認番号: [REDACTED]
取引区分: 売上 (IC)
お支払方法: 一括
商品区分: 0990
AID: A0000000041010
ATC: 0000000010
カード番号: 01



領収書

久井 由佳 様

領収金額 ¥6,840

(内消費税 ¥54 / 内宿泊税 ¥0)
クレジットカードにて領収いたしました。

ヴィアイン岡山
岡山県岡山市北区駅元町1-25
TEL:086-251-5489

印紙税申告納付につき尼崎税務署承認済
(株)JR西日本ヴィアイン
作成地:兵庫県尼崎市
潮江1丁目2番12号

取引番号:0130010051067283 2022/05/10 18:43

クレジットカードご利用明細

加盟店名: ヴィアイン
ご利用日: 22/05/10 18:43:24
カード会社: [REDACTED]
カード番号: [REDACTED]
請求番号: 4969380605663
伝票番号: 45674
承認番号: [REDACTED]
取引区分: 売上 (IC)
お支払方法: 一括
商品区分: 0990
AID: A0000000041010
ATC: 0000000010
カード番号: 01

お部屋番号: 1102
お名前: 久井 由佳 様



コーポレートカード請求明細書

1 / 1 ページ
2022年 5月31日発行

いつもご利用いただきまして誠にありがとうございます。
今月分のご利用明細をご案内申し上げます。

ARD7013445

トヨタファイナンス株式会社
460-0003
名古屋市中区錦2丁目 17番21号NTTデー
ビル別館
TEL 0800-700-0700
東海財務局長(12)第00172号

支払日 2022年 6月17日 お支払金額合計 [REDACTED]

お名前 [REDACTED]
ご所属先 [REDACTED] (その他)
利用者名 楠 浩幸 様
員番号 [REDACTED]

下閉口座よりお引き落しします。ご入金はお早めをお願いいたします。
お名前 [REDACTED]
お住所 [REDACTED]
お電話番号 [REDACTED]
口座名義 楠 浩幸 様

利用明細

利用 項目	ご利用の店名	ご利用金額(円)	摘要
			現地通貨額 通貨別 換算レート(円)
	TS CUBIC エクスプレスコーポレートカード		
4/25	ミクスアレスカ(江東東海)	4000	電荷チケット
4/25	[REDACTED]	4000	電荷チケット
5/10	[REDACTED]	7080	電車
5/10	ヴィアイン岡カヤマ	6840	

お支払合計 [REDACTED]

ご利用限度額 100万円

種別: 実 経費のチェック、会計処理にご利用ください。 支払日 2022年 6月17日
利用者名 楠 浩幸 様 会員番号 [REDACTED] 件数(件) 6
社名 [REDACTED] 金額 (円) [REDACTED]
その他 [REDACTED]

校印 [REDACTED] 確認印 [REDACTED]

旅費内訳書

出張先: 香川県高松市、岡山県備前市

出張日: 令和4年5月10日、11日

出張者: 楠 浩幸

区分	行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考
JR線	普通	鷺津 ⇨ 高松	528.1	8,790	5/10
		高松 ⇨ 岡山	71.8	1,550	5/10
		岡山 ⇨ 日生	42.6	860	5/11
		日生 ⇨ 鷺津	410.5	6,930	5/11
	新幹線 特急等	豊橋 ⇨ 岡山	439.3	5,570	指定席(通常期)
		姫路 ⇨ 豊橋	350.7	5,120	指定席(通常期)
線	普通				
小計				28,820	
フェリー代	高松港 ⇨ 男木島			510	5/10
	男木島 ⇨ 高松港			510	5/10
代					
小計				29,840	円
宿泊料	1泊	7,200	円	7,200	
	1泊		円	0	
合計				37,040	円
行程略図					
5月10日	5月11日				
高松港サンポートフェリーのりば	渚の交番 ひなせうみラボ(岡山県備前市日生町)				
瀬戸内国際芸術祭(男木島)					
高松港付近旅客ターミナルビル会議室					
ヴィアイン岡山(岡山市北区駅元町) <宿泊>					

令和4年 5月12日

湖西市議会議員

氏名 楠 浩幸

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費
	<input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 資料購入費
期 間	令和4年5月10日～5月11日		
場 所	瀬戸内国際芸術祭(男木島) 渚の交番 ひなせうみラボ(岡山県備前市日生町)		
内 容	1. 瀬戸内国際芸術祭会場(男木島)現地見学 瀬戸内国際芸術祭実行委員会レクチャー 2. カーボンニュートラル調査 日生町アマモ再生事業レクチャー		
目 的 (市政との関連性)	1. 瀬戸内国際芸術祭では、官民、地域一体となった事業展開を参考に、湖西の観光事業への参考とする。 2. 日生町アマモ再生事業においてはアマモによるCO2削減グリーンカーボンニュートラルの可能性について調査を進める。		
成 果	1. 瀬戸内国際芸術祭 福武財団が「瀬戸内アートネットワーク構想」を打ち上げ、香川県知事が主催となり瀬戸内国際芸術祭が始まった。民間企業の協賛も多く、とりわけ「ベネッセ」は2億円の協賛をしており、倉敷美観地区のクラレなど岡山県の企業は芸術の対する関心が高いと感じた。実行委員会事務局には民間委託業務を含め県、市職員50人が従事、作品の展示場所交渉やアーティストとの政策調整を行っていた。行政職員は毎回入れ替わるがボランティアスタッフ(こえび隊)スタッフのリピーター率が		

湖西市議会事務局
4. 5.12
受付
第 号

い。官民地域が一体となってイベントをメジャーにしている方策は見習いたい。

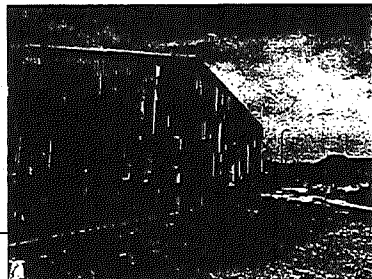
2. 日生アマモ再生事業
 アマモは全国で激減しており、再生を試みているが日生が唯一成功していると聞いて視察を行った。再生成功は当事者漁協、行政の本気度だと感じた。強烈なリーダーシップと根拠の作成には専門家を誘致しエビデンスを揃えている。併せてアマモ再生の成果を漁協だけにとどまらず、地域全体で共有している。今後、同行いただいた静岡大学農学部（ふじのくに海洋生物化学研究所）笹浪教授、静岡県との連携によりブルーカーボンについても調査研究を進める

報告詳細

1. 瀬戸内国際芸術祭

2010年から3年おきに開催で、今回5回目の開催。

- ・作品数 210点 48団体が作品を展示
- ・サイト・スペシフィック：その場所に帰属する作品や置かれる場所の特性を活かした作品、あるいはその性質や方法
- ・船で巡る美術展は「非日常的」
- ・滞在日数：3.05日（平均）
- ・スタンプラリー→リピート率 40%
- ・地域との交流→ボランティアスタッフ（こえび隊）
- ・企業協賛 259社 237,741千円
 - CSR 社員研修、ボランティア参加
- ・先回（2019年）来場者数 118万人
 - 総費用：12億円（県：2億、高松市：1億、負担金6億円）
 - 経済効果：180億円
- ・移住者が増加
 - 男木島の小中学校が再開（Uターン）



2. 日生アマモ再生事業

講師：NPO法人 里海づくり研究会 理事・事務局長 田中文祐氏

(1) 経緯

終戦1945年頃から高度成長時代1970年代にかけて重化学コンビナートの建設や埋め立てが進み瀬戸内の沿岸部の埋め立て及び都市化、工業地帯化に伴う汚染によりアマモが激減した。これに伴い魚介類の水揚げ量も激減した。1985年頃から日生漁協の「つば網漁」グループが「アマモ」の再生について調査研究を始めた。

(2) アマモの特性

アマモは元々陸に生息していた「海草」、種子で繁殖する1年生、地下茎で繁殖する多年生がある。夏季の最高水温が28℃以下の水域で生息しているため、近年の温暖化、水温上昇により浜名湖のアマモの減少の原因になっていると推測する
 アマモは海水中の二酸化炭素を吸収し、地下茎に二酸化炭素を蓄えるため、カーボンニュートラル、グリーンカーボンとして注目されている。

(3) アマモの再生

日生漁協ではアマモの再生に向けて30年研究を行っている。

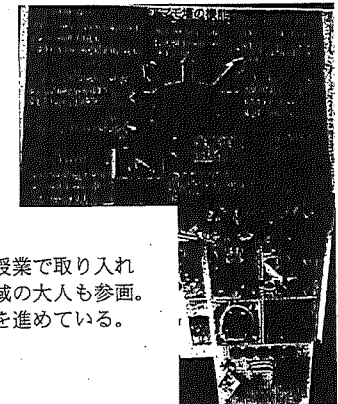
- ・海底環境調査
 - 汚泥体積→土壌改良→牡蠣殻を海底に敷くとアマモの定着に繋がる
 - 牡蠣殻散布は砂地での効果は少ない（浜名湖は砂地）
 - 砂地は潮流が早いためアマモは流されてしまい、定着しない。
 - 砂地（潮流が早い場所）では土のう式播種マット法が有効
- ・播種・移植
 - 6月：花枝、種の採取→選別→保管（袋に入れて水槽で保管）
 - 8月：種の選別
 - 11月：播種（土のう式播種マット法）

(4) 漁業者への理解活動

活動当初はアマモの増殖について理解が得られなかった。
 （アマモはじゃまな物との認識）
 →アマモの再生により効果を確認

(5) 学校教育

海洋環境保全について小学校、中学校の授業で取り入れる。ワークショップには漁業関係者や地域の大人も参画。まち全体で海洋保全についての取り組みを進めている。



※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

支出伝票

湖西市議会議員

氏名 榑 浩幸

会計年度	令和4年度	支出番号	2		
項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		
合計支出金額		28,595円			
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内 訳
2-1	令和4年 8月17日	交通費	JR 東海	19,570円	●旅費内訳書との差額 (-2,860円) 鷺津⇄浜松 不用+ 深谷→渋谷 不用 新幹線指定席 不用
2-2	令和4年 8月17日	宿泊費	メルキューホテル銀座東京	9,025円	●宿泊費 9,025円
				円	
				円	
				円	
支出目的	カーボンニュートラル調査 家畜の糞尿から発生するメタンガスを活用するバイオガス発電プラント視察				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。
 ※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

領収書
 駅-No 1244 領収書-No 1
 窓口-No 102
 榑 浩幸 様
 金額 ￥8,460円
 「消費税等込み」
 但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2022年7月4日
 東海旅客鉄道株式会社
 ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

領収書
 駅-No 1244 領収書-No 1
 窓口-No 102
 榑 浩幸 様
 金額 ￥8,460円
 「消費税等込み」
 但し、乗車券類(クレジット扱い)として

2022年7月4日
 東海旅客鉄道株式会社
 ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
 付につき名古屋中村
 税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員

印紙

ご利用票 兼 領収書

SALES SLIP AND RECEIPT

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2039

クレジットカード番号
CARD NUMBER

金額計
TOTAL AMOUNT **¥3,400**
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL きっぷのご購入代金
Tickets price

購入日
DATE OF PURCHASE 2022年7月1日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 7月5日

列車名・券種
利用区間 ひかり640号
浜松 東京
FROM TO

¥3,400



- 乗車券 藤津 → 深谷 (6,050円)
- 特急 東京 → 熊谷 (2,410円)
指定

お客様控 クレジットカードご利用票/CREDIT CARD SALES SLIP R573

会社名・会員番号 [REDACTED] 有XX-XX (JR東海)

取引内容:お買上 支払区分:一括 IC ¥8,460

商品名: (一括発券)乗車券類 承認番号:057001ATC0008 601 2枚(冊)

7月 5日 藤津→深谷 他

乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。

Master Card 60000000041010 この控は大切に保存してください。
2022-7-4 30010-04 藤津駅-MR発行

ご利用票 兼 領収書

SALES SLIP AND RECEIPT

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2038

クレジットカード番号
CARD NUMBER

金額計
TOTAL AMOUNT **¥7,710**
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL きっぷのご購入代金
Tickets price

購入日
DATE OF PURCHASE 2022年6月22日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 7月6日

列車名・券種
利用区間 ひかり507号
東京 浜松
FROM TO

¥7,710



2-2 宿泊費



お名前/ご住所 : 楠 浩幸 様
静岡県

請求番号 : 163436
ご到着日 : 05/07/22
ご出発日 : 06/07/22
お部屋番号 : 0511
ご宿泊人数 : 1/0
担当者 : [REDACTED]
ページ : 1

INVOICE
Mercure Tokyo Ginza, 06-JUL-22 08:57:45 会員番号 : [REDACTED]

05/07/22	ご宿泊代	9,025
05/07/22	Master - MUFG	-9,025

合計 ¥ 9,025
お支払い合計 ¥ 9,025

残高 ¥ 0



1 / 1 ページ
コーポレートカード請求明細書
2022年 7月31日発行

いつもご利用いただきまして誠にありがとうございます。
今月分のご利用明細をご案内申し上げます。

ABD7014265

トヨタファイナンス株式会社
460-0003
名古屋市中区錦2丁目 17番21号NTTデータビル別館
TEL 0800-700-0700
東海財務局長(12)第00172号

2422544608320063 5 00006
C0001 0000195#



支払日 2022年 8月17日 お支払金額合計 [REDACTED]

社名	[REDACTED]
課名	(その他)
利用者名	楠 浩幸 様
員番号	[REDACTED]

下記口座よりお引き落としします。ご入金はお早めをお願いいたします。
金融機関 [REDACTED]
支店名 [REDACTED]
口座種別 [REDACTED]
口座名義 楠 浩幸 様

利用 月日	ご 利 用 店 名	ご利用金額 (円)	種 要
			現地通貨額 通貨略称 換算レート (円)
	[REDACTED]	TS CUBIC エクスプレスロードカード	
6/22	エクスプレス予約 (JR東海)	7,710	電高チケット
7/7	エクスプレス予約 (JR東海)	3,400	電高チケット
7/7	メルキュールホテルギンザトウキョウ	8460	電車
		9,025	

お支払合計 [REDACTED]

ご利用限度額 100万円

備 考	経費のチェック、会計処理にご利用ください。	支払日	2022年 8月17日
利用者名	楠 浩幸 様	会員番号	[REDACTED]
社名	(その他)	件数(件)	6
		金額	[REDACTED]

捺 印		確 認 印	
-----	--	-------	--

旅費内訳書

出張先: 埼玉県深谷市、東京都世田谷区 出張日: 令和4年7月5日、6日
 出張者: 楠 浩幸

区分		行程(路線名・駅名等)		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	JR線	普通	鷲津 ◯ 深谷	352.7	6,050		
			深谷 ◯ 渋谷	76.6	1,340		
			渋谷 ◯ 鷲津	277	4,840		
	新幹線 特急等	浜松 ◯ 東京	257.1	3,930	指定席(通常期)		
		東京 ◯ 熊谷	64.7	2,080	自由席(100km未満)		
		品川 ◯ 浜松	250.3	3,930	指定席(通常期)		
	京王井 の頭線	普通	渋谷 ◯ 下北沢	3.0	130		
			下北沢 ◯ 渋谷	3.0	130		
	小計					22,430	
	代		◯				
代		◯					
小計					22,430 円		
宿泊料	1	泊	13,100 円		13,100		
		泊			0		
合計					35,530 円		
行程略図							
7月5日			7月6日				
鷲津 ◯ JR東海道本線 浜松 ◯ JR新幹線 東京 ◯ JR新幹線 熊谷 ◯ JR高崎線 深谷 ◯ JR東海道本線 <視察>株式会社セキネ 深谷 ◯ JR湘南新宿ライン 渋谷 ◯ 京王井の頭線 下北沢			下北沢 ◯ 京王井の頭線 渋谷 ◯ JR山手線 品川 ◯ JR新幹線 浜松 ◯ JR東海道本線 鷲津				
都内(泊)							

令和4年 7月 7日

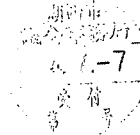
湖西市議会議員
 氏名 楠 浩幸

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和4年7月5日～7月6日
場所	○株式会社セキネ:埼玉県深谷市田所町15-1 ○小田急電鉄株式会社(ポーナストラック):東京都世田谷区代田2丁目36-15
内容	○株式会社セキネ:バイオガス発電システム視察 (バイオガス発電・養豚器機) ○ポーナストラック:新しい形の商店街を視察
目的 (市政との関連性)	○湖西市カーボンニュートラル実現に向けて自然エネルギー調査研究 ○商店街、地域活性化
成果	1. バイオガス発電システム視察 セキネ社はバイオガス発電プラントを3拠点運営実績ノウハウがある商社のソルブレッサ社は愛知県原市でもプラント施工を計画中小規模のプラントは採算性、効率が良いので湖西市でも要検討 2. ポーナストラック まちづくりのコンセプト設計から民間と行政が共同で事業施設を作って終わりではなく、街を育て、自立させるしくみづくりを行っている。担当者は7年間継続して事業を推進している



報告詳細

1. バイオガス発電システム視察

(1) 視察対応

株式会社 セキネ 執行役員 篠崎 杜登 氏(施設運営管理)
株式会社 ソルブレッサ 代表取締役 前木場 宏治 氏 他3名

(2) 視察プラント概要

敷地面積:1000 平米
発電能力:450KW/H

燃料:メタンガス

牛糞・食品残渣

設備:WELTEC BIOPOWER(ドイツ製)

商社:株式会社 ソルブレッサ(豊橋市)

稼働:令和4年1月

その他:プラントは農業施設として登録(産廃施設ではない)

(3) 稼働状況

24時間稼働(自動運転)

430KW/450KW→95%稼働

牛糞は毎日農業者が搬入→バケツ(3t)には1回/3日投入(有人)



① 牛糞集積場 ② 食品残渣集積 ③ 牛糞バケツ ④メタンガスタンク



⑤ 発電エンジン ⑥ 分離装置 ⑦ 残渣 セキネ社 HP

■燃料(牛糞)投入以外は自動制御

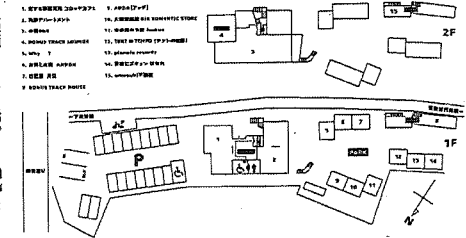
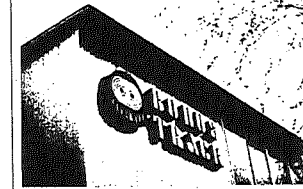
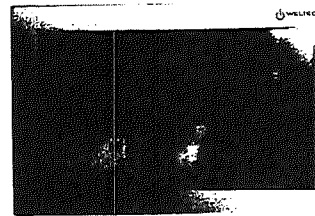
モニターで遠隔操作も可能。

ドイツメーカーも現地でモニタリング

している為、常駐の人員は不在。

■使用後の残渣は農家に堆肥として返却

(燃料としても使用可能)



2. ボーナストラック

(1) 視察対応: 小田急電鉄株式会社 まちづくり事業本部 向井 隆昭 氏

(2) 施設概要: 東京都世田谷区代田 2-36-12-15

小田急線下北沢駅周辺の線路を地中化し、線路跡を1.6km土地開発した1区画

(3) コンセプト

土地開発にあたり、チェーン店ではなく、個人店を集める。

ターゲットは地元住民、下北沢にきたことない人

個人店が出店しやすい環境づくり>賃料設定等、地域の商店 &



ソーシャルウェブメディア7 (Greenz)

(4) 施設概要

区画数:15区画 1区画:15坪(1F店舗-2F住居/事務所)

うち:地元の店舗:3店舗

:カルチャー系:3店舗

:公募(NOTE):9店舗

賃料:15万円/月(付近相場の20~30%OFF)

※ワンオペで5から6人の客数→売上100-150万円/月



BOUNUSTRACK



(5) 運営

株式会社散歩社

代表 小野裕之

ボーナストラック企画運営・シェアスペース企画運営

※毎週イベントを開催

※シモキタ園芸部

地域の有志が植栽管理、各店舗も

店周辺の草取りや水やりを実施

行政や施設管理社から自立した運営



※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等(視察、研修会、報告会、会議等)を添付すること。

支出証明書

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
支出年月日	令和4年7月21日		
支出金額	2,000円		
支出先	全国市町村研修財団		
支出内容	研修受講費用として		
領収書を徴することが困難な理由	銀行振り込みのため		

上記のとおり相違ありません。

令和4年 7月21日

湖西市議会議員

氏名 南浩幸

湖西市議会議員

氏名 南浩幸

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

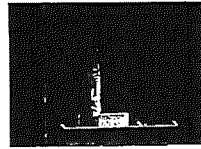
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費	<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和4年8月1日(月)～8月2日(火)		
場所	オンライン研修		
内容	■講義 政策に強い議会をつくるー討議する議員・役立つ議会 中央大学副学長 法学部教授 磯崎 初仁 氏 ■講義 市町村における脱炭素のススメ 公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES) 藤野 純一 氏 ■講義 人口減少時代における地域創生を進めるポイント 関東学院大学法学部地域創生学科准教授 牧瀬 稔 氏 ■講義 自治体DXの基本と議会の役割 磐梯町最高デジタル責任者 菅原 直敏 氏		
目的 (市政との関連性)	セミナー受講において、「地方行財政」などのテーマをはじめ、各分野でご活躍の先生方から講演を聴講し、今後の湖西市の未来と地方議員に求められる役割について多角的に考える機会とします。		
成果	2日間の研修を受講して、共通するワードが「何のために」だった目的と手段を間違えないこと。事業の提案、推進にあたってはエビデンス(根拠)にこだわるのが大切。 議会、行政の役割は「住民の福祉の増進」原点に立ち返って見直しが必要。次期定例会では決算審議が行われるが、事業は目的に対してどうであったか、根拠を徹底的に確認し、来年度の予算に反映できるような決算審議を行いたい。		



報告詳細

1. 講義 政策に強い議会をつくるー討議する議員・役立つ議会

講師：中央大学副学長 法学部教授 磯崎 初仁 氏



(1) 二元代表制の考え方

- ・首長=執行機関・独任制【リーダーシップ型民主主義】
- ・議会=議事期間・合議制【熟議型民主主義】

～熟議型デモクラシー

(2) 議会の機能と改革

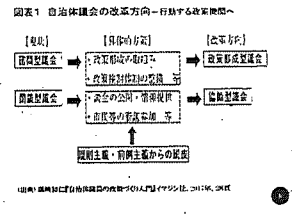
- ・政策形成機能：政策を競い合う
- ・行政監視機能：監査員、会計責任者などにある程度任せる>政策的監視機能
政策をぶつける>代替案をぶつける

○今後の方向

- ・諮問型議会>政策形成型議会へ（攻めの議会）
- ・自律型議会>閉鎖型議会化>住民参加を促す協働型議会へ

(3) 議会の権限

- ・総合計画
- ・分野別基本計画（マスタープラン、防災等）
- ・サービス行政>予算（代替案を示す）
- ・規制行政 >法律、条令>議会の議決



(4) 議会の政策形成の強化

- ・政策力：基礎知識、実務知識、応用力
>議員活動を走りながら養成する=0JT
- ・議員研修>新人議員研修>階層？経験者向け研修の企画
- ・個人自己学習>外部研修、大学との連携
- ・議員間討議>議員提案の議案を増やす
- ・一般質問から>議会の意見書の作成（決議）
- ・予算編成に対する意見書

(5) 議会内の政策検討の体制づくり

※普段のコミュニケーションが重要

(6) 審議のポイント

- ・目標と手段が記載されているか。
- ・目標は検証可能か
- ・手段は具体的か
- ・当該自治体の強み、弱みを反映しているか、他の自治体と比較を踏まえているか
- ・過去の政策評価や総合計画の達成度を踏まえているか

(7) 予算案の審議

- ・首長査定資料の提出を求める（新規案件）

※議会の審議は款、項まで、目、節は対象外だがしっかり確認

※コスパは良いか？

(8) 予算案の修正はどこまで可能か

- ・減額は制限無し
- ・増額は首長が提出した予算の趣旨を損なうような増額修正は不可

(9) 議会事務局のサポート

- ※ 政策形成機能を担える人材が居るか
事務局体制の強化が必要>議員と事務局との役割分担も必要

2. 講義 市町村における脱炭素のススメ

講師：公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES） 藤野 純一 氏

(1) 地域における脱炭素の取組み事例

2050 ゼロカーボンシティ宣言（出来たらいいな）

長野県白馬村から「長野県気候危機突破方針」

未来の世代に迷惑が掛からないように

機構非常事態宣言>77市町村が宣言>脱炭素まちづくり

省エネ（ディフェンス）+ 再エネ（オフェンス）

① コンパクト+ネットワークまちづくりプロジェクト
自家用車が移動の中心>歩いて楽しめるコミュニティ
UDC 信州



- ② 信州全ての屋根にソーラーを設置
- ③ 農業×再エネ 製造業×再エネ 交通インフラ×再エネ
- ④ 健康エコ住宅 断熱 省エネ住宅
日本の住宅は世界から遅れ>アルミフレームから樹脂化
- ⑤ 県庁舎ゼロカーボンビル化・長寿命化

※建築物環境エネルギー性能検討制度>83%

※建築物自然エネルギー導入検討制度>40%

(2) 世界の温暖化対策の潮流

IPCC 第6次評価報告

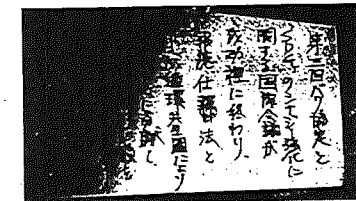
自然災害の変化>ヨーロッパ火災、海水温度上昇>+1.19℃>台風発生日本付近

デンマーク>養豚減産 60%>ベジタリアン増加

(3) ストックホルム+50 会合

>10の提言

(4) 地域脱炭素ロードマップ



3. 講義 人口減少時代における地域創生を進めるポイント

講師：関東学院大学法学部地域創生学科准教授

牧瀬 稔 氏

(1) 地方創生とは

① 地方自治体の目的は「住民の福祉の増進」にある。

住民：当該自治体に住んでいる人

福祉：「幸福感」

※自治体の住民の幸福感を増進させること

※議会基本条例では「向上」になることが多い

なぜ、「向上」なのかが重要>栗山町が「向上」になっているから？コピペ



② まち・ひと・しごと創生法

・人口減少の克服

・地域の活性化

③ 政策目標

成行き>2060年：8600万人まで減少

1億人に戻したい

④ 方向性

・人口の維持 成行きに対し、1400万人増加を目指す

※地方創生は、DXに置き換わる？ 2022年12月に決まる

・日本の将来人口推計>2040年から2045年にかけて、98.9%の自治体で人口減少

>身の丈（在住者数）にあった自治体経営が必要

>衆議院議員1人区>道州制？ Ex. 鳥取+島根とか

・ピーター・ドラッカー：民間企業の目的は「顧客の創造」だ。（リピーター）

>自治体は住民の創造>ターゲットを絞り込む必要

※リピーター（Uターン、Jターン）

(2) 人口を増やす取り組み

・自然増

出生数の増加 or 死亡数の抑制

>夫婦にもう1人産んでもらう・・・データを根拠に政策を考える

>独身者に結婚してもらおう

EDPM

>高齢者に元気で長生きしてもらおう>健康寿命を延ばすと財政は悪化

>就労支援とセット

>不慮の事故や自殺を抑制

・社会増

>既存住民の定着 →転出抑制→家を買ってもらおう

>潜在住民の取り込み

※持ち家住民は高齢化→財政悪化

※流山市条例：市街化区域宅地1区画あたり135㎡以上とする

まち・ひと・しごと創生法

- ① 我が国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応
- ② 人口の減少に歯止めをかける
- ③ 東京圏への人口の過度の集中を是正
- ④ それぞれの地域で住みよい環境を確保
- ⑤ 役割にわたって活力ある多様な就業の機会を確保
- ⑥ 国民一人一人が夢や希望を持ち、思いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会の形成
- ⑦ 地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保
- ⑧ 地域における魅力ある多様な就業の機会の創出
- ⑨ まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための体制の作成
- ⑩ まち・ひと・しごと創生本部を設置
- ⑪ まち・ひと・しごと創生に関する施策を総合的かつ計画的に実施する

>世帯年収1000万円以上の夫婦をターゲット

想定人口よりも14000万人の上乗せは「自治体間競争」

(3) 人口減少を勝ち抜く視点

愛知県新城市>人口減少に対応した政策

>人口の数では無く、質、つながりにウエイト

>新城市は市長が変わって政策も変わる？

※競争の地方創生→共創の地方創生へ

安倍政権>岸田内閣>地方創生の目的が変更？

地方創生は地方自治体から地方政府に変換

4. 講義 自治体DXの基本と議会の役割

講師：磐梯町最高デジタル責任者 菅原 直敏 氏

(1) デジタル技術は手段であって、目的では無い

→何をしたいのかが問われている

→住民起点で考える→リソース（ひと・もの・カネ）

に加えてDXを手段として考える

→人に優しいテクノロジーで、誰一人取り残さない

→行政、地域、社会のあらゆる分野がデジタルによって再構築される

最低限のITリテラシーが必要

Ex. チャットツール（LINE）webチャット（Teams、zoom）

※DXとは

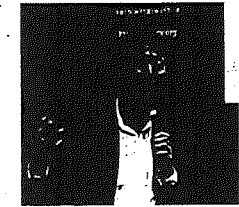
自治体・市民等が、デジタル技術も活用して、住民本位の行政・地域・社会等を再デザインするプロセス

○問題解決→課題解消

○価値創造

○共生井社会（新しい世界観、脱常識）

※DXの醍醐味>アップデート>パラダイムシフト



	ICT(高度情報化)	DX(デジタル変革)	
目的	組織の効率化を主な目的として、業務を情報通信技術に代替すること	住民サービスの向上を主な目的として、デジタル技術を用いて新しい価値を生み出したり、仕組みを変えること	※ICTとDXの違い
目標	業務本位	住民(職員)本位	ICT=業務
親和性	業務効率化、省人化、コスト削減	UI、UX、個別最適化	DX = 経営
範囲	部分的	全体的	
役職	CIO	CDO	
具体例	・ 膨大な事務作業を効率化・省人化するために、RPAを導入する ・ 投票票作業を効率化・省人化するために、電子投票システムを導入する	・ 在宅勤務を実現するために、クラウド環境を整備する ・ すべての住民の参政権を保証するために、遠隔電子投票システムを導入する	

(2) デジタル技術の活用で重要なのは「技術の理解」ではなく、「技術の使いやすさ」
→だから、「高齢者はデジタル技術は使えない」というのはナンセンス

(3) 全ての人が同じ技術を使えることで、課題が解決され、大きな価値を生む
→みんなが同じデジタル技術を使えるから新しい価値が生まれる
良いツール（チャットツール）をうまく使われているか

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。

様式第7号（第7条関係）

支出伝票

湖西市議会議員

氏名 榎 浩幸

会計年度	令和4年度		支出番号	4	
項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費		<input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費	<input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費	
合計支出金額			25,140円		
枝番	支出年月日	支出内容	支出先	金額	内訳
4-1	令和4年 8月1日	研修参加 負担金	全国市町村研 修財団	10,200円	●参加負担金 10,200円
4-2	令和4年 9月20日	交通費	JR東海	14,940円	●旅費内訳書との差額 (-1,460円) 新幹線指定席不用
				円	
				円	
		その他 ()		円	
支出目的	市町村議会議員研修（政策・法務）参加費用として				
備考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

ご利用票 兼 領収書
SALES SLIP AND RECEIPT

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company

乗車券
鷺津 → 豊崎

駅No 1244 領収書No 17
窓口No 102
領 収 書

楠 浩幸 様

金額 ￥8,140円
[消費税等込み]
但し、乗車券類(クレジット払い)として

2022年 8月 7日
東海旅客鉄道株式会社
ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



駅No 1244 領収書No 17
窓口No 102
領 収 書

楠 浩幸 様

金額 ￥8,140円
[消費税等込み]
但し、乗車券類(クレジット払い)として

2022年 8月 7日
東海旅客鉄道株式会社
ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

鷺津駅

現金出納社員



宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2040

クレジットカード番号
CARD NUMBER

金額計
TOTAL AMOUNT ￥3,400
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL

きっぷのご購入代金
Tickets price

購入日
DATE OF PURCHASE 2022年8月5日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 8月8日

列車名・券種
利用区間

指定券(席無)
豊橋
FROM

⇄ 京都
TO

¥3,400

列車名・券種
利用区間

ひかり635号
豊橋
FROM

⇄ 名古屋
TO

¥0

列車名・券種
利用区間

のぞみ211号
名古屋
FROM

⇄ 京都
TO

¥0



No. 14024703 エクスプレス予約
表示日 2022年8月11日 13時14分

ご利用票 兼 領収書

SALES SLIP AND RECEIPT

東海旅客鉄道株式会社
Central Japan Railway Company

宛名
RECEIVED FROM

湖西市議会

楠 浩幸

様

お預かり番号
RESERVATION NUMBER 2041

クレジットカード番号
ID NUMBER

金額計
TOTAL AMOUNT **¥3,400**
(クレジットカード利用・Credit card use)

内容
DETAIL きっぷのご購入代金
Tickets price

購入日
DATE OF PURCHASE 2022年8月5日

乗車日
DATE OF DEPARTURE 8月10日

列車名・券種
利用区間 指定券(席無) **京都** ⇨ **豊橋**
FROM TO **¥3,400**

列車名・券種
利用区間 のぞみ28号 **京都** ⇨ **名古屋**
FROM TO **¥0**

列車名・券種
利用区間 こだま734号 **名古屋** ⇨ **豊橋**
FROM TO **¥0**



1 / 1 ページ
コーポレートカード請求明細書
2022年 8月31日発行

いつもご利用いただきまして誠にありがとうございます。
今月分のご利用明細をご案内申し上げます。

ABD7012325

トヨタファイナンス株式会社
460-0003
名古屋市中区錦2丁目 17番21号NTTデー
ビル別館
TEL 0800-700-0700
東海財務局長(12)第00172号

支払日 2022年 9月20日 お支払金額合計

姓 名	
氏 名	(その他)
利用者名	楠 浩幸 様
員番号	

下記口座よりお引き落としします。ご入金はお早めをお願いいたします。	
全振機関	
支店名	
口座番号	
口座名義	楠 浩幸 様

利用 月日	ご 利 用 店 名	ご利用金額(円)	種 類	換算レート(円)
	TS CUBIC エクスプレスコーポレートカード			
		3400	電荷チケット	
	9/15 エクスプレス予約(JR東海)	3400	電荷チケット	14,940
		8170	電車	
お支払合計				

ご利用限度額 100万円

確 認 表 経費のチェック、会計処理にご利用ください。	支払日	2022年 9月20日
利用者名 楠 浩幸 様	会員番号	5
姓 名	金額	
(その他)	(円)	

検 印	捺 印
-----	-----

旅費内訳書

出張先： 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

出張日： 令和4年8月8日～10日

出張者： 楠 浩幸

区分		行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考
鉄道賃	JR線	普通	鷺津 ◯ 唐崎	251.0	4,070	
			唐崎 ◯ 鷺津	251.0	4,070	
		○				
	新幹線特急等	豊橋 ◯ 京都	220.0	4,130	指定席(繁忙期)	
		京都 ◯ 豊橋	220.0	4,130	指定席(繁忙期)	
	○					
線	普通	○				
小計					16,400	
代	○					
代	○					
小計					16,400 円	
日当	日	円				
宿泊料	2 泊	10,200 円		10,200	指定宿泊(朝・夕食あり)	
合計					26,600 円	
行程略図						
8月8日 鷺津 ○ 東海道本線 豊橋 ○ 東海道新幹線 京都 ○ 湖西線 唐崎 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 (泊)		8月9日 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 (泊)		8月10日 <セミナー参加> 全国市町村国際文化研修所 唐崎 ○ 湖西線 京都 ○ 東海道新幹線 豊橋 ○ 東海道本線 鷺津		

令和4年 8月 12日

湖西市議会議員

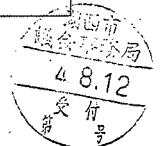
氏名 楠 浩幸

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項目 (□にレ点)	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費
期間	令和4年8月8日(月)～8月10日(水)
場所	全国市町村国際文化研修所
内容	■講義 地方議員と政策法務 政策研究大学院大学 名誉教授 井川 博 氏 ■講義 法制執務の基本 新潟大学経済科学部 教授 穴戸 邦久 氏 ■演習 条例立案演習 政策研究大学院大学 名誉教授 井川 博 氏 新潟大学経済科学部 教授 穴戸 邦久 氏 ■演習 発表・意見交換・講評
目的 (市政との関連性)	地域住民の代表である私たち地方議員には、多様な住民ニーズに適切に対応した地域づくりに資するため、自らが政策を提案し、条例を立案する「政策法務能力」が求められています。 本研修において、政策提案に必要な能力身に付け、政策提案に結び付ける。
成果	今回の研修（地方議員のための条例提案に向けて）は2回目の受講となるが、立法の必要性は立法事実を確認して、事実に基づいた条例制定が基本であり、他の自治体、議会が策定したので湖西市、湖西市議会も策定する。と、言うような条例は事実に基づいているか、エビデンスに基づいているか、効果の検証まで慎重に審議したい。 近年、各地で大規模な自然災害が多発している。湖西市議会におけるBCP対策条例の必要を感じているので提案したい。



報告詳細

1. 地方議員の政策法務

講師：政策研究大学院大学名誉教授 井川 博 氏



(1) 重視される自治体の法務

地方分権により自治体、議会条例制定が可能になった

- ・特区>国の縛りを緩和>自治体条例
- ・公正で透明な行政執行>情報公開条例(金山町が初め)
- 議会改革と政策法務
- 議員の議案提出要件の緩和
- 議案提案 1/8→1/12 >議会活性化

Ex. 政務活動費の交付の法定化

議会改革もっと頑張って！→住民から見た議会の様子が酷かった

Ex. 夕張市財政破綻>議会のチェック機能が果たされていなかった

- 議会関係経費の圧縮>市町村合併により合理化？
- >議会は活性化されたか？>政策法務の重要性>執行部提案の条例チェック
- >議員提案の条例制定

(2) 条例制定の対象と限界

憲法と条例

条例は法律の範囲内？>法律に違反しなければ良い？

・ 条例制定権の対象

義務、権利の制限→地方自治法第14条02 必要の条例事項

財産権の権限→条例ではなく法律で定める事が基本

条例による罰則の制定→地方自治法第14条03

>規制条例

>公害条例 徳島市公安条例判決(自治体警察)

>普通河川条例 自治体が普通河川に条例制定→違法(準用河川ならOK)
→比例原則→実態、実情を見て判断する

>空家条例 空家の定義→法律と条例の乖離

Ex 長家→法律は全ての世帯に対し条例は1世帯毎(京都市)

(3) 条例制定のポイント

立法事実を検証する

Ex 規制条例→ポイ捨て条例→条例の目的を明確にする→どんな問題を解決するのか

→住民に納得してもらおう事が重要

(4) 条例で規定すべき内容

→絵に描いた餅にならない様に→実効性の確保を意識

→罰則(警察)

→過料(自治体)

(5) 法政政務

人によって解釈が異ならないように工夫が必要

(6) 条例制定と議会の役割

議員提案に適した条例？>住民の立場に立った課題解決条例

縦割りの条例

首長だけでは目が届かないような条例など

2. 法政執務の基本

講師：新潟大学経済学部教授 穴戸 邦久 氏

法政執務とは、条例制定だけではなく、既存の法令、条例を読み解く、解釈する事
機関委任事務→2000年頃に無くなったはずだけど...

権限を地方に下ろす、落とす？上から目線→移す、移るに変える

(1) 法令の種類

○ 強要性があるルールで、社会的支持を得ているもの

○ 成文法

国の法 憲法 国の最高規範

法律 国会が制定

政令 内閣が制定

府省令 内閣府又は各省庁が制定

地方公共団体

条例 議会の議決が必要

規則 行政の長や行政委員が制定

○ 不文法 慣習法 慣習が法として規範性を持った

条理

判例

○法の一般原則

① 平等原則 合理的根拠に基づいて下さいね(融通が効かないけど)

② 比例原則 目的と手段は比例している様子

(2) 法令の解釈

○ 文理解釈

○ 論理(目的論的)解釈→意味を広く解釈するか、狭く解釈するか

○ 類推解釈→適用

○ 反対解釈→適用しない→目的が何かを考えて解釈する事がポイント

○ 後方・前法→後からできた法を優先

○ 特別法、一般法→特別法の方を優先

(3) 政策法務

○ 自治体が目的を達成するために、法的な観点からの合理的な判断を行い仕事をすること

○ 地方分権

・ 機関委任事務制度の廃止→議会の関与が増加→仕事の質を変えた

・ 国の関与の新しいルールの創設→法令→条例

・ 事務権限の移譲→法定受託事務→自治事務

(4) 条例立案の留意点

・ 立法事実→正当性を裏付け事実

・ 法的妥当性→合憲性、適法性を裏付ける事実

・ 法的実効性

・ 表現の正確さと分かりやすさ

・ 法制化と行うときの視点

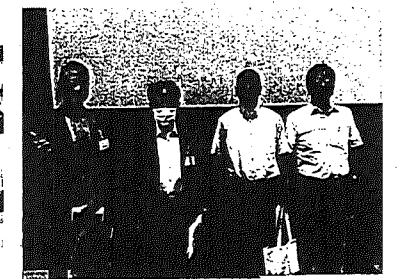
・ 規制か基本条例か

(5) 用語

「及び」「並びに」and

「又は」「もしくは」or

3. 演習(グループワーク) 条例策定 別紙



※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等(視察、研修会、報告会、会議等)を添付すること。